



青梅市

ゼロカーボンシティ宣言



青梅市は東京都にありながら、美しい自然と脈々と受け継がれてきた歴史や文化といった優れた地域資源に恵まれています。これまで、この魅力ある地域資源を未来へと引き継ぎ、豊かな自然環境の中で、快適で文化的なくらしができるよう、取り組んできました。

しかし、近年、地球温暖化による気候変動の影響は顕著に現れており、本市においても、平成30年に都内で観測史上初となる40.8度を記録しました。また、強力な台風による土砂崩れや浸水等は、市民生活に大きな影響をもたらしています。

そのため、青梅の魅力ある地域資源を未来へと引き継いでいくためには、私たち一人ひとりが、今まで以上に地球温暖化に対して強い危機感を持ち、脱炭素への取組を強化する必要があります。

そこで、市では、令和4年度を「脱炭素元年」と位置付け、市民、事業者、行政が一体となった取組を通じ、「2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロ(カーボンニュートラル)の実現」を目指すことを宣言します。

令和4年2月17日

青梅市長

浜中啓一



Ome Blue